

市民によって先駆的に取り組まれてきた食事サービス活動は大凡20～30年の月日が経過しようとしています。その間に公的施策の中で食事サービス活動が位置づけられてゆく中で、在宅を支援する食事サービスは着実に全国にひろがってゆきました。それに併せて社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO、ボランティア、企業等多様な供給主体がサービスを提供してゆくことで、食事サービスは在宅支援の一環として徐々に社会認知を受けはじめてきました。しかしながら近年では地域福祉の概念や介護保険制度の創設に見られるような公的施策の変革や、食品衛生基準の変化や在宅高齢者の低栄養の問題等社会ニーズに合わせた活動にしてゆくことが求められています。

今年で7回目となるセミナーは、施策の最新情報と社会情勢の変化、また分科会にてそれぞれテーマを設定することで食事サービス従事者の基礎知識の共有化を図ることで、今後の食事サービス活動のあり方について考えます。

キーワード：

「サービスの質の向上」「公的施策の動向」  
 「従事者のスキルアップ」「食育」  
 「住民参加と福祉コミュニティ」  
 「活動のインフラ整備」

## 会場のご案内

飯田橋セントラルプラザ10F 他  
 (〒162-0823 東京都新宿区神河岸1-1)



交通：地下鉄（東西線・南北線・有楽町線）飯田橋駅下車／JR飯田橋駅（総武線）の目の前にあるビルです。西口を出たら右後方へ戻る方向へ。地下鉄（有楽町線・東西線・南北線・大江戸線）でお越しなら「B2b」出口へ。エスカレーターを上がったところに直通のエレベーターがございます

※車でのご来場はご遠慮ください。

参加申し込み／お問い合わせ先

全国老人給食協力会  
 ミールズ・オン・ホイールズ日本協会  
 ホームページ <http://www.mow.jp>

〒156-0054

東京都世田谷区桜丘4-13-21  
 老人給食協力会ふきのとう内

TEL 03-5426-2547

FAX 03-5426-2548

受付時間：月～金 午前10:00～午後5:00

## 第7回 全国食事サービス活動セミナー

～在宅福祉とコミュニティ～



日時 平成16年7月18日（日）  
 会場 飯田橋セントラルプラザ10F 他  
 主催 全国老人給食協力会  
 （ミールズ・オン・ホイールズ日本協会）  
 共催 東京食事サービス連絡会  
 老人給食協力会ふきのとう  
 社会福祉法人ふきのとうの会  
 後援 さわやか福祉財団／全国婦人新聞社  
 東京ボランティア・市民活動センター／  
 高齢社会をよくなる女性の会／  
 厚生労働省（予）・農林水産省（予）  
 （一部予定を含む。順不同）

全国老人給食協力会とは

コミュニティに暮らす人自らが参加して行う地域の食生活支援活動を、高齢社会に対応できるサービスとして育てていくことを目的に、全国で活動する団体や個人がつくる連絡組織です。

## お申し込み方法

040428

参加費：会 員 5, 0 0 0 円（資料代、交流会費含）  
一 般 5, 5 0 0 円（ ” ” ）

お申し込みは下記に必要事項をご記入の上、FAX  
または電話にてお願いします。折り返し受け付け番  
号をお知らせいたします。参加費は当日受付にてお  
支払ください。事前に申し込みがないと、当日会  
場において頂いても入場できない場合があります。  
必ず事前にお申し込みください。

### 参加申込書

|                                                                        |                    |
|------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ふりがな<br>氏 名：                                                           | 受 付 番 号            |
| 所属（職場）名：                                                               |                    |
| <input type="checkbox"/> 会員 / <input type="checkbox"/> 一般（どちらかに○）      |                    |
| <input type="checkbox"/> 自宅 / <input type="checkbox"/> 所属（職場）<br>住 所：〒 |                    |
| <input type="checkbox"/> 自宅 / <input type="checkbox"/> 所属（職場）<br>電話番号： |                    |
| ファクシミリ：                                                                |                    |
| 希望する分科会に○印を付けて下さい                                                      |                    |
| 分科会                                                                    | ①      •      ②    |
| 交流会への参加：                                                               | する      •      しない |

(FAX03-5426-2548 / 電話03-5426-2547)  
全国老人給食協力会 行

## プログラム（予定）

開場（受付開始） 9：30

開会挨拶 9：50

全国老人給食協力会代表 石田 惇子

講 義 1 10：00～10：30

「食事サービス施策の動向」

講 師：翁川純尚氏（厚生労働省老健局）

- ・食事サービスの今後の展開
- ・食の自立支援事業

\* 今後の介護保険の見直しや介護予防を視野に入れた食  
事サービスの方向性についてお話いただきます。

講 義 2 10：55～12：00

「介護予防の食事サービス」

講師：熊谷 修氏

（東京都老人総合研究所地域保健部門研究員・管理栄養士）

\* 生活習慣病に対する食事療法の介入プログラムの開発  
研究を経て、老化予防の手段を開発する研究に取り組  
まれているお立場からの、介護予防のための食事サー  
ビス提供の具体的なアドバイス。

休 憩 12：00～13：00

講 義 3 13：00～13：50

「お年寄りとのコミュニケーションの工夫」

シニア・ピア・カウンセリング（傾聴ボランティア）とは

講師：鈴木絹英氏（特定非営利活動法人ホリスティック協会理事長）

\* 利用者である高齢者とのコミュニケーション技術の習  
得はよりよいサービス提供の鍵とも言えるでしょう。  
悩みや寂しさを抱えるお年寄りの話相手をする「傾聴  
ボランティア」の養成に携わる立場から高齢者とのコ  
ミュニケーションの工夫についてお話いただきます。

分科会①②より選択）14：00～15：00

\* 分科会は先着順に受付いたします。順番によっては会場の都合上ご希望  
の分科会を選択出来ない場合もございますのでご了承下さい。

分科会①

「高齢者を対象とした外食産業の動向」

講師：牧元幸司氏（農林水産省総合食料局食品産業振興課）

司会：清水洋行（東京学芸大学社会学研究室講師）

\* 外食産業は高齢者の市場をどう捉えているのか？高齢  
者を対象とした「食育」の取り組みや、「共食」の推進  
についてもお話いただきます。

分科会②

「『高齢者の食を地域で支える』

活動者のためのワークショップ」

コーディネート：安藤雄太氏（東京ボランティア市民活動センター副所長）

アドバイス：坂田朱美氏（特定非営利活動法人いきいき会）

藤田佐和子氏（特定非営利活動法人あかねグループ）

\* 地域での活動には悩みが付きもの。運営方法・提供方  
法・地域との関係などなど…。活動者同士が話し合う  
中で、解決の糸口を探ります。

各地の活動状況報告 15：10～15：20

平成16年度 15：20～15：30

市民参加型食事サービス活動助成贈呈式

総 括 15：30～15：50

山崎美貴子氏

（東京ボランティア・市民活動センター所長

神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部部長）

交流会 16：00～17：00

各地の活動者と知り合いの輪を広げましょう。